

九州大学寄附講座・寄附研究部門一覧

令和8年4月1日 現在

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考
				開始年月日	～	終了年月日	年数				
医学研究院	寄附講座	眼病態イメージング講座	平成28年8月	令和7年7月1日	～	令和10年6月30日	3年	60,000 株式会社ニデック	眼疾患に関する新規治療の開発とその成果を可視化する技術を研究するため。	(准教授)八幡 信代 (准教授)秋山 雅人	令和1年7月更新 令和4年7月更新 令和7年7月更新
医学研究院	寄附講座	重症心不全講座	平成29年2月	令和8年1月1日	～	令和9年1月1日	1年	21,000 ニプロ株式会社(10,000千円) アポットメディカルジャパン合同会社(5,000千円) 日本メドトロニック株式会社(6,000千円)	重症心不全に対する集学的治療のさらなる発展のため、救急からVADまでをシームレスに治療に関わるセンター化、薬物療法およびペースメーカーやCRT-D等を用いた心不全治療とVADを用いた重症心不全治療の包括化、Destination Therapy拡大を視野に入れた進歩型左心VAD管理体制の充実、小児心不全治療体制の確立を目的とする。	(講師)藤野 剛雄 (講師)牛島 智基	令和2年1月更新 令和5年1月更新 令和8年1月更新
医学研究院	寄附講座	放射線医療情報・ネットワーク講座	平成26年4月	令和8年4月1日	～	令和10年3月31日	2年	40,000 富士フイルム株式会社(20,000千円) 富士フイルムメディカル株式会社(20,000千円)	横溢する画像情報の統合、融合、処理方法の開発、画像医療(画像診断、放射線治療)への活用、さらにはこの情報をネットワーク医療として活用するための新しい研究分野として、本講座を開設する。	(准教授)吉武 忠正 (助教)白川 友子/脇山 浩明	令和2年1月更新 令和5年1月更新 令和8年1月更新 平成29年4月更新 令和2年4月更新 令和4年4月更新 令和6年4月更新 令和8年4月更新
医学研究院	寄附講座	連携病態修復内科学講座	令和2年4月	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	1年	20,000 医療法人相生会	総合内科学を基礎とした大学院-地域病院の連携の推進 ・連携医療機関で共通レジメンによる外来におけるがん化学療法や膠原病免疫治療を実施 ・術前、術後化学療法や進行・再発がんに対する化学療法を対象とした地域連携の推進	(助教)王 宇清 (WANG YUQING) (部局教員)加藤 光次	令和3年4月更新 令和4年4月更新 令和5年4月更新 令和6年4月更新 令和7年4月更新 令和8年4月更新
医学研究院	寄附講座	包括的腎不全治療学講座	平成18年5月	令和8年4月1日	～	令和11年3月31日	3年	60,000 株式会社ヴァンティブ	包括的な腎不全治療を可能にする体制を構築し、安全で患者満足度の高い多様な腎不全治療の選択肢を提供することで地域医療の向上に貢献することを目的とする。	(准教授)鳥巢 久美子	平成23年5月更新 平成25年4月更新 平成26年4月更新 平成27年4月更新 平成28年4月更新 平成29年4月更新 令和2年4月更新 令和5年4月更新 令和8年4月更新
医学研究院	寄附講座	人工関節生体材料学講座	平成23年3月	令和6年2月1日	～	令和9年1月31日	3年	72,000 京セラメディカル株式会社	人工関節に関する学生教育、臨床的評価および次世代に向けた研究開発を行う。近年、人工関節への適応例は増加の一途をたどっており、関節疾患治療の中心的な役割を占めるに至った。本講座では人工関節に関する教育、および人工関節をハイオメカニクス及びマテリアルの観点から解析・検証し、革新的な次世代人工関節を開発する事を目的とする。	(准教授)瀧井 敏 (助教)小野 玄太郎	平成27年2月更新 平成30年2月更新 令和3年2月更新 令和6年2月更新
医学研究院	寄附講座	加齢病態修復学講座	令和6年12月	令和6年12月1日	～	令和9年11月30日	3年	90,000 株式会社レオロジー機能食品研究所	内科学の発展のため、特に加齢と炎症に伴う恒常性の変化を、血液、腫瘍、神経分野において研究し、正常から異常への変化を分子レベルで明らかにし、その結果を新規医療技術開発に応用する。さらに、病態修復内科学講座の関連分野における大学院教育に貢献することを目的とする。	特定プロジェクト教員 (教授)本庄 雅則	

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考
				開始年月日	～	終了年月日	年数				
医学研究院	寄附講座	応用病態修復学講座	平成30年10月	令和6年10月1日	～	令和9年9月30日	3年	204,000 社会医療法人池友会 一般財団法人福岡疾病予防管理センター 社会医療法人シマダ	臨床内科学の発展のため、血液、腫瘍、循環器、免疫学分野を統合的に研究することにより、新規医療開発に貢献する。	部局教員 (教授)加藤 光次 特定プロジェクト教員 (助教)野上 順平 (助教)山中 育未	令和3年10月更新 令和6年10月更新
医学研究院	寄附講座	分子イメージング・診断学講座	平成31年4月	令和7年4月1日	～	令和10年3月31日	3年	90,000 ゲルベ・ジャパン株式会社(45,000千円) 株式会社フィリップス・ジャパン(45,000千円)	先進的画像診断機器を活用し、分子レベルの生体機能情報などの情報を取り出し、それらの情報を画像化、又は融合させることなどにより、より精度の高い診断方法の検討を行うとともに、治療方法の選択、予後予測などへ貢献できる新たな知見を得ることを目的とする。	特定プロジェクト教員 (准教授)山下 孝二 (助教)河村 圭子 樋田 知之 石松 慶祐	令和4年4月更新 令和7年4月更新
医学研究院	寄附講座	周産期・小児医療学講座	平成22年5月	令和7年4月1日	～	令和10年3月31日	3年	180,000 福岡県	地域の分娩体制が脆弱である田川保健医療圏を含めた筑豊地区における周産期医療体制のあり方および整備方針に関する調査・研究を実施し、筑豊地域の周産期医療体制の整備を図る。また不足感の高い産科・産婦人科および小児科の医師の技術向上に繋がる研修プログラムを開発することにより、産科・産婦人科および小児科を志す医師の支援に資する。	特定プロジェクト教員 (准教授)淺野間 和夫 (講師)石村 匡崇 (助教)河村 圭子 赤嶺 哲	平成26年4月更新 平成28年4月更新 平成31年4月更新 令和4年4月更新 令和7年4月更新
医学研究院	寄附講座	消化器代謝学講座	令和元年12月	令和7年12月1日	～	令和9年11月30日	3年	31,500 ミヤリサン製薬株式会社(15,000千円) 富士フィルムメディカル株式会社(4,500千円) 特定医療法人財団博愛会(1,500千円) 一般財団法人日本予防医学協会(3,000千円) 有限会社ティーエフシー(1,500千円) 医療法人マインド 伊原春日クリニック(1,500千円) 医療法人社団誠和会(4,500千円)	消化器学と代謝学の境界領域において最先端の研究と診療に積極的に取り組むことにより、「消化器代謝学」ともいべき新しい研究領域を創出し、若手研究者・医師の育成と基礎研究の成果の速やかな臨床応用を目指す。	(講師)荻野 治栄、知念 孝敏	令和4年12月更新 令和7年12月更新
歯学研究院	寄附講座	歯科先端医療評価・開発学講座	平成31年6月	令和7年4月1日	～	令和9年4月1日	2年	40,000 株式会社ジーシーR&D	先端歯科医療素材の評価を含めた基礎的研究の実施。	特定プロジェクト教員 (助教)河崎 雅弘 藤 謙 部局教員 (教授)鮎川 保則	令和3年4月更新 令和5年4月更新 令和7年4月更新
薬学研究院	寄附講座	革新的バイオ医薬創成学講座	令和7年10月	令和7年10月1日	～	令和11年3月31日	3年6ヶ月	60,000 ダイダシ株式会社(25,000千円) 株式会社バイオテック・ラボ(35,000千円)	①悪性腫瘍、希少疾患をターゲットとした、次世代細胞医薬および遺伝子医薬の基盤技術開発を行う、基盤技術および医薬品シーズの研究開発拠点。 ②①で得られた成果を、九州大病院各診療科ならびにARO 次世代医療センターと連携してfeasibility study(早期相臨床試験)へ迅速に推進するための、TR(translational research)推進拠点 ③TRの推進を担う医療従事者・支援チームを教育・養成するための教育拠点。	(教授)米満 吉和 (准教授)諸富 洋介	
工学研究院	寄附講座	船舶海洋人材育成講座	平成29年13月	令和4年12月1日	～	令和9年11月30日	5年	63,000 株式会社大島造船所	我が国における船舶・海洋教育の将来への継承化と発展のための人材育成を目的とした教育研究の進展及び充実に資することを目的とする。	特定プロジェクト教員 (教授)木村 元	令和4年12月更新

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考
				開始年月日	～	終了年月日	年数				
応用力学研究所	寄附研究部門	数値流体力学研究部門	令和2年4月	令和8年4月1日	～	令和10年3月31日	2年	14,000 株式会社新来島どっく	極めて高い並列性能を有する次世代CFDソルバーの開発、船舶海洋工学分野での水波と浮体の強非線形相互作用問題及び乱流拡散問題への大規模数値シミュレーションに関する研究を行う目的で本研究部門を設置する。	部局教員 (教授)胡 長洪 特定プロジェクト教員 (助教)MO Weijie	令和4年4月更新 令和6年4月更新 令和8年4月更新
農学研究院	寄附講座	機能水・機能性食品・エネルギー講座	令和5年10月	令和5年10月1日	～	令和10年9月30日	5年	86,900 第一産業株式会社(28,100千円) 日田天領水株式会社(36,000千円) 株式会社野口総合研究所(22,800千円)	機能性食品や機能水には種々の疾病改善や予防効果があり、その実証及び分子レベルでの作用機序の解明を目指すことにより医療、農業、工業などの産業だけでなく様々な応用分野における進展を図り、広く社会に貢献することを主な目的として設置する。	(准教授)富川 武記	
医学研究院	寄附講座	大動脈先進治療学講座	令和2年6月	令和5年5月1日	～	令和8年4月30日	3年	60,000 日本メドトロニック株式会社(30,000千円) 日本ライフライン株式会社(30,000千円)	大動脈外科治療法の更なる発展および成績向上に伴う社会貢献を目的に、救急を含めた外来から手術および術後管理、手術後の定期的経過観察までを継続的に関わるセンター化、手術においては人工血管置換術とステントグラフト治療を両輪とし、さらなる成績向上を目指した新たな治療法を開発、普及に向けての教育体制確立を目的とする。	特定プロジェクト教員 (講師)恩塚 龍士	令和5年5月更新
医学研究院	寄附講座	視機能再生講座	令和3年4月	令和6年4月1日	～	令和9年3月31日	3年	35,000 千寿製薬株式会社	緑内障・黄斑変性といった現在根本的な治療法がない疾患に対して、「再生医療のエッセンスを交えた治療」を開発すること、また疫学的手法を用いて高齢化の進行する日本における失明原因疾患の動向を調査し、その上で病初期での治療介入を目指すことを目的として本講座を設置する。	特定プロジェクト教員 (准教授) 柴田 健輔	令和6年4月更新
芸術工学研究院	寄附講座	ナラティブデザイン講座	令和5年10月	令和5年10月1日	～	令和9年3月31日	3年6ヶ月	63,000 一般財団法人 雲孫財団	特定の物語を提供するストーリーテリング、およびユーザーが主体的に物語を作る場を提供するナラティブデザインは、コンテンツをはじめとした様々なモノ・コトのサービスにとって重要な要素となっている。芸術工学研究院、芸術工学府及び芸術工学部において、ナラティブデザインに関する研究、講義及び演習を実施するため、本講座を設置する。	特定プロジェクト教員 (助教)富松 俊太 部局教員 (准教授)松隈 浩之	
都市研究センター	寄附研究部門	自然資本研究部門	令和6年4月	令和6年4月1日	～	令和9年3月31日	3年	100,000 一般社団法人ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム	森林・農地・海洋資源など自然資本のポテンシャルによる二酸化炭素の吸収量をテクノロジーの利活用を通じて測定・評価、クレジット化することによる、カーボンクレジット市場の活性化を通じた脱炭素社会の実現を目的として本研究部門を設置する。	特定プロジェクト教員 (助教)謝 俊 部局教員 (教授)馬奈木 俊介	
先端物質化学研究所	寄附研究部門	高分子バイオマテリアル研究部門	令和6年6月	令和6年6月1日	～	令和10年3月31日	3年10ヶ月	88,000 住友ゴム工業株式会社	細胞の接着性を制御できる高分子の設計と合成および細胞・タンパク質・材料間の相互作用を理解するための最先端のナノバイオ面解析により、機能合成高分子(高分子バイオマテリアル)学を創成するための研究を行うことを主な目的として本研究部門を設置する。	特定プロジェクト教員 (講師)小林 美加 (准教授)本多智	
医学研究院	寄附講座	呼吸器内科学連携臨床研究講座	令和7年4月	令和7年4月1日	～	令和9年3月31日	2年	18,600 一般社団法人九州臨床研究支援センター	肺腫瘍性疾患、びまん性疾患、感染症、喘息・COPD等の胸部疾患は、今日増加の一途を辿っており更なる治療改善が期待される事から、これらの疾患の基礎研究並びに臨床試験により治療の改善を目的として本講座を設置する。	特定プロジェクト教員 (講師)池松 祐樹	
医学研究院	寄附講座	運動器スポーツ科学講座	令和8年4月	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	1年	13,500 ① 医療法人財団聖十字会 西日本病院(5,000千円) ② 医療法人相生会 福岡みらい病院(5,000千円) ③ 福岡県社会保険医療協会 仲原病院(2,500千円) ④ 佐世保共済病院(1,000千円)	運動器の健康維持・障害予防・機能再建および競技力向上に資する学理と実践を統合し、基礎、応用、社会実装をつなぐ学際研究と人材育成を推進することを目的として本講座を設置する。	特定プロジェクト教員 (准教授)赤崎幸穂	

部局名	種別	講座・研究部門名	設置年月	現在の設置期間				寄附者	設置目的	教員	備考
				開始年月日	～	終了年月日	年数				
農学研究院	寄附講座	食品免疫機能分析学寄附講座	令和8年4月	令和8年4月1日	～	令和13年3月31日	5年	140,500 ①株式会社ヴェントゥーノ(140,000千円) ②特定非営利活動法人NPOフコイダン研究所(500千円)	本寄附講座は、“食”を介した健康維持の方策として特に免疫力の向上に着目し、食品由来の生理活性成分の構造および機能性解析に取り組むことで、食機能科学研究の発展と国民の健康生活の維持・向上に資する学術知見の取得と社会実装の実現を目的として設置する。	寄附講座教員 (教授) 廣瀬 直人 (准教授) 宮崎 義之	